

=====

～ 日本肺循環学会ニュース ～

第 18 号 (2014/5/1)

<http://www.jpccs.gr.jp/>

=====

1. 施設紹介

症例登録研究に参加いただいている施設を、こちらで順次紹介します。

今回は、『浜松医科大学 臨床薬理学講座・臨床薬理内科』です。

.....

浜松医科大学 臨床薬理学講座・臨床薬理内科では、渡邊裕司教授を含め 4 人のスタッフ（循環器専門医 2 名、呼吸器専門医 1 名、小児科専門医 1 名）と大学院生 1 名で肺高血圧症の診療にあたっています。

当科では「医薬品の人体における作用と動態をきちんと見極め、個々の患者さんの背景や合併症を考慮して、副作用を回避しつつ、医薬品の最大限の効果を挙げられるような治療」を目指しています。この理念に基づいて肺高血圧症の薬物治療に取り組んでおります。

当科の特徴として、スタッフそれぞれが異なる専門性を持っていることが挙げられます。たとえば、呼吸器専門医の医師がいることで、従来から診断・治療を行ってきた肺動脈性肺高血圧に加えて、近年では肺疾患に伴う肺高血圧症の診断・治療も、呼吸器内科と連携して対応させていただくようになりました。また、所属する大学院生の専門領域がリハビリテーション科であることから、運動耐容能の指標としてのシャトルウォーキングテストの有用性についての研究にも取り組んでまいりました。

最近では放射線科の協力を得て、3次元位相コントラスト MRI (4D-Flow) を用いた肺動脈内血流と肺動脈壁せん断応力の画像化および定量化に関する研究も行っています。4D-Flow により、肺高血圧症の非侵襲的な診断、重症度評価、治療効果判定や予後予測などについて、新しい知見が得られることが期待されます。

スタッフの多彩な専門領域を武器に、特徴ある診療と研究に引き続き取り組んでいきたいと思っております。

(浜松医科大学 臨床薬理学・臨床薬理内科：小田切 圭一)

.....

2. 症例登録研究の登録状況について

2014/4/30 現在の登録状況をお知らせします。

【総登録数】 792 例（15 施設）

登録施設：

1. 東北大学病院 循環器内科 409 例
2. 福岡大学病院 循環器内科 126 例
3. 三重大学医学部附属病院 循環器内科 118 例
4. 佐賀大学医学部 循環器・腎臓内科 30 例
5. 浜松医科大学医学部附属病院 臨床薬理内科 25 例
6. 筑波大学附属病院 循環器内科 22 例
7. 山形大学医学部附属病院 循環器内科 19 例
8. 兵庫医科大学 循環器内科 13 例
9. 神戸大学医学部附属病院 循環器内科 11 例
10. 富山大学大学院 医学薬学研究部 内科学第二 7 例
11. 京都府立医科大学 循環器・腎臓内科 6 例
12. 名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 3 例
13. 岡山大学病院 循環器内科 1 例
13. 医療法人竜仁会 牛尾病院 循環器科 1 例
13. 東邦大学医療センター大森病院 小児科 1 例

3. 症例登録研究の参加について

症例登録研究へのご参加を、是非ご検討ください。

ご参加いただける場合は、学会事務局までご連絡ください。

プロトコル等の資料を送らせていただきます。

倫理委員会承認後に、web システムの ID/パスワードを発行させていただきます。

また、テスト ID もご用意しておりますので、システムをご覧になりたい場合も

学会事務局までご連絡ください。

※このメールは日本肺循環学会に e-mail アドレスを登録されている会員に配信しております。